おばんざいは地域を救う！？

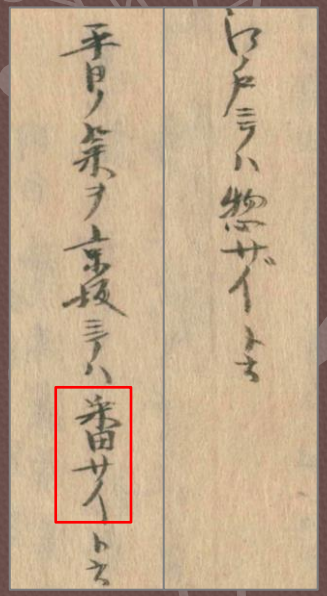
Oh！ばんざい

晴佐久　浩司

京都市未来
まちづくり
100人委員会

“おばんざい”ってなに？

現在　お手頃な値段の京料理
1964　「大村しげ」の新聞連載
1897　「番菜世話いらず
　　おかずの一覧」
1837　「守貞漫稿」



“おばんざい”とは、
　　番サイ（京阪）
＝　惣ザイ（江戸）
＝　平日の菜（おかず）
つまり、“家庭料理”のこと

京都市未来
まちづくり
100人委員会

“おばんざい”っていいね!

京都市民が感じてる課題

- 食生活(栄養)の改善
- 季節風土を感じる心
- 都市に安らぎの場の創出
- 生産者と消費者の交流
- 地域への愛着や誇り

- 栄養価が高い旬の食材
- 和室で味わう連帯感
- 京文化にふれる機会

京都市未来
まちづくり
100人委員会

“おばんざい”ってすごい!

おばんざい(食)の可能性

○食の提供というコンテンツがあれば、どんなイベントでも参加可能。

○老若男女関わらず、食は共通テーマ。
世代間交流・地域間交流など可能性は無限大。

○本来、食事は人前で食べることはせず、
食べる時間を共有すると親しくなる。

○食卓を畳のうえで囲むと更に親密に。

○お茶やお酒との相性がよく、人の集まりに
食は欠かせない。

○美味しいものを食べると、人は笑顔に。

会議

京町屋

マルシェ

婚活

ブース
出店

京都市未来
まちづくり
100人委員会

“Oh!ばんざい”って何してるの？

★おばんざいの会

食に興味ある人の集まる場を創出

★食育イベント

家族そろって体験できる場を創出

★facebook“Oh!ばんざい”

おばんざいの
魅力を発信

いいね！618件

★マルシェ試食会

おばんざいを食べる機会を提供

京都市未来
まちづくり
100人委員会

“Oh!ばんざい”のこれから♪

【これまで（2015年12月まで）】
- ◯ Oh！ばんざいの認知度向上
- ◯ Facebookでネットワーク形成
- ◯ 広報資料づくり（コンセプト）

Oh!ばんざいの参加者が自宅で開催したホームパーティ

おばんざいの価値を再認識し、家庭から地域へ、そして文化につなげる

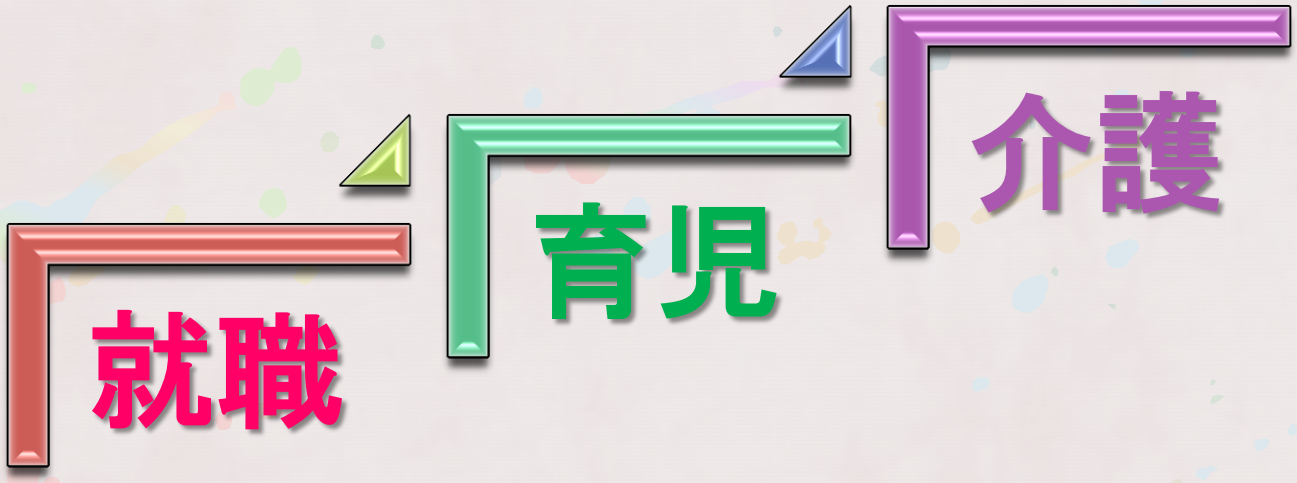
健康長寿のまち・京都市民会議（準備会）

【これから（2016年の目標）】
- ◯ Oh!ばんざいのムーブメント
- ◯ 「家庭の日」に位置づけ
- ◯ 審議会を通じた新たな展開
  （PTA、児童館、子育てNPO）

理想の社会

真のワークライフバランス

- 仕事と家庭は、二律背反なの？
- ワークライフバランスが図れる社会が理想！？
- 個人の問題？それとも、社会の問題？



・人生の各ステージで理想的な選択ができる社会
・多様な生き方を尊重しあえる社会

理想の社会

価値観のパラダイムシフト

お金

地　域
共同体

競争原理

生産要素
（土地・労働・資産）

利己

ホモ・エコノミクス
（経済人）

協力原理

知識資本

共感

ホモ・サピエンス
（知恵のある人）

地域共同体 ＝ コミュニティ ⇒ 緩やかなつながり

おばんざいの価値を再認識し、家庭から地域へ、そして文化へつなげる

la fête des voisins
隣人祭り

おばんざい

- Familyとは、食事を同じくする者たち
- 隣人祭り：食事しながら語り合う集まり

他人の親戚付き合い

- 「血縁」「地縁」から「志縁」
- 緩やかなつながり

新しいふるさと

【３つの結び付き】

・住民の活力による、内なる結び付き
・地域が開かれ、外との結び付き
・未来に向かう、世代を越える結び付き

※「ふるさと」の発想（西川一誠福井県知事著）より引用

私の夢

新しいふるさとをつくろう。

首長
- 智頭町
- 海士町

宗教
- ヤマギシ
- 赤目自然農塾

民間
- 上勝町
- 檮原村

- 自分が住む理想の村をみんなでつくる
- やる気とセンスで可能性は無限大